

Smile & Heart

浜田医療センター情報誌 スマイル&ハート vol.33

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰り
ください

2016年 9月号

ホームページ <http://www.hamada-nh.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/hamadamedicalcenter>

浜田医療センター で検索！

特集／婦人科の健康診断について

産婦人科医師 矢壁 和之

地域人vol.19

組織力を活かした

“集って、笑って、楽しめる”健康づくりを

浜田市三隅町保健委員連絡協議会 会長 高橋 富子

浜田を楽しく歩こう

『松坂藩ゆかりの寺院巡り』

ウォーキングコース

浜田市産業経済部 観光交流課 交流推進係

地域のホスピタリティを訪ねて

大畑や 会長 大畑 公人

失語症について

リハビリテーション科言語聴覚士 福原 実乃里



特集

婦人科の

健康診断について



産婦人科医師

矢壁 和之 【やかべ・かずゆき】

山口大学医学部：平成18年卒業
【専門医・資格】
・医学博士
・日本産婦人科学会専門医

【所属学会】

- ・日本産婦人科学会会員
- ・日本産婦人科腫瘍学会会員
- ・日本癌治療学会会員
- ・日本癌学会会員

はじめに

女性の生殖器は内性器と外性器に分けられます。内性器とは、子宮、卵巣、卵管のことで、外陰と膣を外性器と呼びます。外陰や膣にも、癌がすることはありますが、子宮癌、卵巣癌に比べると数が少なく、稀な疾患です。また、子宮は頸部と体部に分かれています。膣につながっている下の約3分の1の部分が子宮頸部、上の約3分の2が子宮体部であり、子宮頸部にできる癌が子宮頸癌、子宮体部にできる癌が子宮体癌と呼ばれます。子宮頸癌と子宮体癌は、癌ができる場所だけでなく、要因や好発年齢、癌の性質などに違いがあり、同じ子宮癌でも全く別のものであり、検査、治療も大きく違います(図1)。

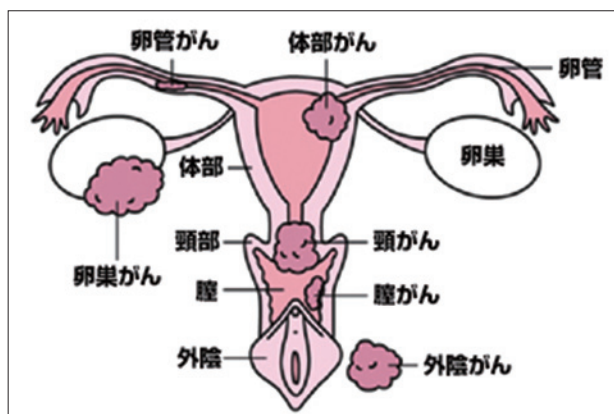


図1 婦人科領域の癌

浜田医療センターの理念

「心のこもった、
情のある医療」

- 基本方針
1. 健康を守る
 2. 高度な医療
 3. 地域連携

患者さんの権利

- ・人格・価値観が尊重される権利
- ・良質な医療を受ける権利
- ・十分な説明と情報を得る権利
- ・自己決定の権利
- ・個人情報を守られる権利

当院を身近に知っていただくため公式ホームページ及び公式 facebook を作成しています。一度ご覧ください。

ホームページ

<http://www.hamada-nh.jp/>



facebook

<https://www.facebook.com/hamadamedicalcenter>



浜田医療センター で検索!

contents

- 2~4 特集：婦人科の健康診断について
- 5 地域人 vol.19
- 6~7 シリーズ：医療機関・介護施設のご紹介
- 8 固定チームナーシング「島根地方会2016」の開催
- 9 「中学生・高校生の一看護師体験」を実施して
- 10 研修医だより
- 11 認定看護師の活動について
- 12 地域のホスピタリティを訪ねて
- 13 浜田を楽しく歩こう No.4
- 14 浜田駅北医療フェスタのお知らせ
地域医療従事者研修会の報告
- 15 失語症について
- 16~17 看護学校だより
- 18 栄養特別食メニュー／医療機能連携協定締結式
- 19 募集／地域の命を守り、育む企業のご紹介
- 20 外来診療担当医表

癌は、正常な細胞が癌化して増殖する病気です。正常な組織には寿命があり、髪の毛が抜けて、また生えてくるように次々に新しい組織へと生まれ変わりますが、癌細胞には寿命がありません。癌細胞はどんどん増殖し、周りの組織に食い込んでいきますが、これを浸潤といいます。また、血管やリンパ管など体の脈管に入り流れて行くことで、他の臓器に移動し増えていくことがあり、これを転移といいます。また、手術で癌の塊を取りきり治療がうまくいったように見えても、手術で取りきれなかった目に見えない細胞レベルの小さな癌が残っていて、再び現れたり、抗癌剤や放射線治療で小さくなった癌が再び大きくなったり、別の場所に同じ癌が出現することがあり、これを再発といいます。

子宮頸癌

子宮の入口(子宮頸部)にできる癌です。日本では、婦人科領域で最も多い癌です。表1は島根県の子宮頸癌の報告患者数です。若年層ほど初期癌、上皮内癌が多く、そのため、子宮癌検診は、20~40歳代で受けることが効果的であると考えられます。

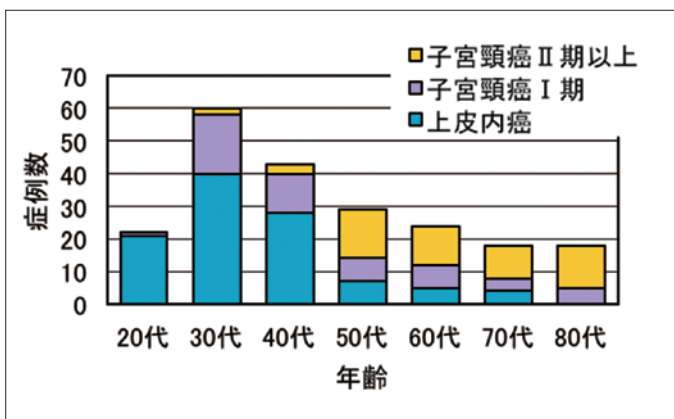


表1 島根県の子宮頸癌の患者数

また、子宮頸癌の原因として、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が関与していることがわかっています。表2は当院における組織別のHPV陽性率を表しています。正常子宮頸部ではHPV感染率は低く、子宮頸部異形成、子宮頸癌では、ほとんどの方がHPVに感染していることがわかります。

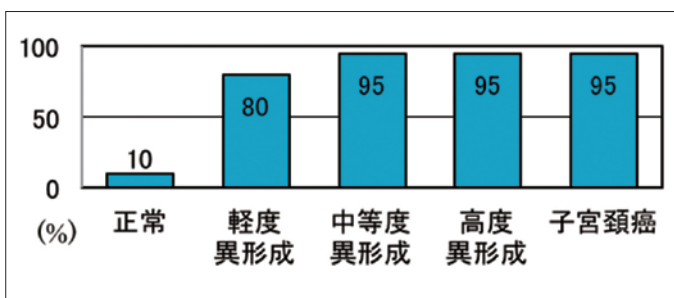


表2 組織別のHPV陽性率

◆ 症状

典型的には不正性器出血、性行時出血ですが、かなり進行しない限り症状が出現することは稀です。最近はず

宮癌検診が普及してきていますので、無症状で初期癌のうちに発見される方が多くなっています。

◆ 検査

いわゆる「子宮癌検診」は、産婦人科診察である通常の内診、子宮頸部の細胞の検査(細胞診)が行われ、子宮体癌検診、超音波検査は行われないことがほとんどです(図2)。子宮癌検診を受けた際は、自分がどのような検査を受けたのか把握しておいた方がいいと思われます。子宮頸部の細胞診は1年に1回が推奨されています。細胞診で異常を認めた場合、拡大鏡であるコルポスコピーや、細胞の塊である組織の検査(組織診)が行われます。また、子宮頸癌のリスク評価として、HPVの有無を調べる検査があります。

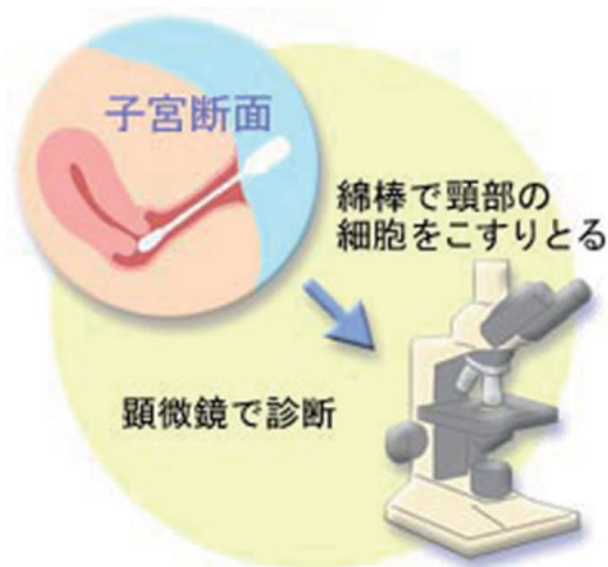


図2 子宮頸部の細胞診

子宮頸癌の前癌状態を「異形成」といい、これは癌ではありません。HPVに感染しても、ほとんどが体から自然に排除されますが、排除されずに感染が継続すると、異常な細胞が出現する「異形成」の状態となります。異形成は、軽度、中等度、高度の3段階に分かれており、軽度、中等度は8割が経過観察で正常に治ります。しかし、それが治らずに高度異形成まで進むと、上皮内癌、浸潤癌へと進んでいきます(図3)。

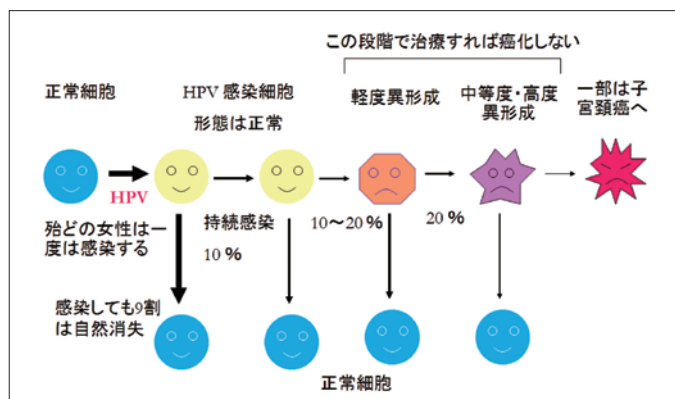


図3 子宮頸癌になるまでの経過

軽度、中等度、高度異形成、上皮内癌が前癌病変であり、

浸潤癌が子宮頸癌を意味します。前癌病変では、癌の特徴である浸潤、転移、再発が起こることはほとんどないため、前癌病変の段階で早期発見、早期治療を行うことが大切なのです。

癌がどのくらい進んでいるかを表すものとして、「進行期」というものがあります。子宮頸癌は周りの組織にどのくらい浸潤したかを内診で見ることで進行期を決定します(図4)。

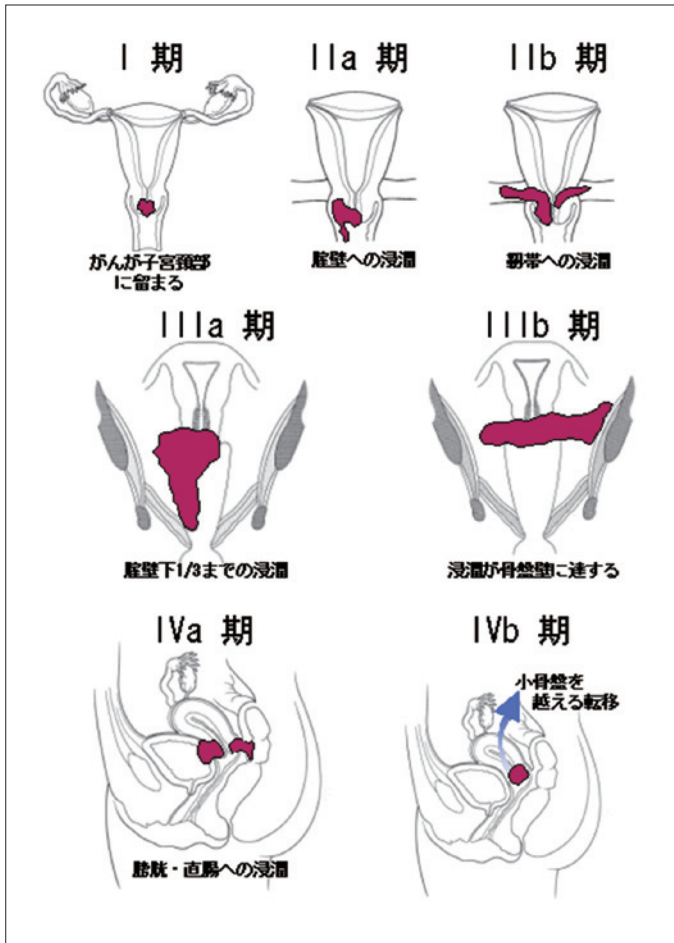


図4 子宮頸癌の進行期

子宮体癌

子宮の奥(子宮体部)にできる癌です。日本では、婦人科領域で子宮頸癌に次いで多い癌で、最近、増加傾向にあります。閉経後に多いとされていますが、閉経前にも発生します。お産をしたことのない方、肥満、高血圧、糖尿病、乳癌の既往のある方などの人に多いとされています。

◆ 症状

子宮の奥に癌ができ、そこから出血があるため、症状としては不正性器出血が出現します。

◆ 検査

子宮の奥の細胞診、超音波検査が子宮体癌発見のきっかけとなることが多いです。いわゆる子宮癌検診に子宮体癌の細胞診は含まれていません。不正性器出血を認め

た方は、子宮体癌の細胞診を行うため産婦人科を受診することが勧められます(図5)。細胞診で異常があった場合、子宮内を引っ掻いて組織を採取し、それを顕微鏡で調べて(病理検査)、子宮体癌であるか判断されます。

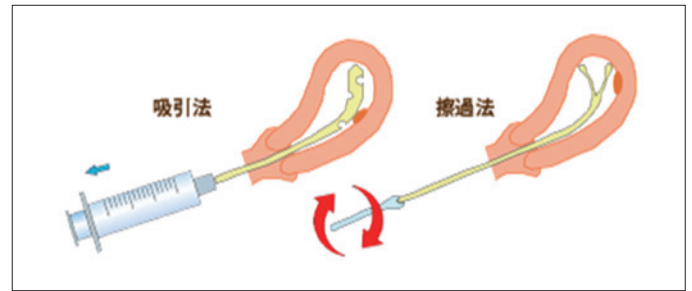


図5 子宮体部の細胞診

卵巣癌

卵巣には、様々な種類の腫瘍が発生します。卵巣腫瘍は良性、悪性(癌)、その中間の境界悪性の3つに分けられ、良性が約8割を占めます。なお、境界悪性腫瘍は悪性腫瘍ではありません。予後はいいのですが、稀に悪性腫瘍のように転移や再発をすることがあるため、その治療は卵巣癌に準じて行われます(I期の再発率0.3%/年、II・III期の再発率合計2.4%/年)。

◆ 症状

卵巣はお腹の中の臓器であるため、腫瘍が発生しても、初期症状はほとんどなく進行が速いため、進行してから発見されることも少なくなく、予後不良な癌として知られています。進行した卵巣癌では、腫瘍がかなり大きくなってお腹から塊が触れる、あるいはお腹の中に卵巣癌から出てくる水(癌性腹水)がたまって、お腹が大きくなってきたなどの症状を訴えることがあります。

◆ 検査

経腔超音波で卵巣を診ることで卵巣腫瘍の有無を確認します(図6)。

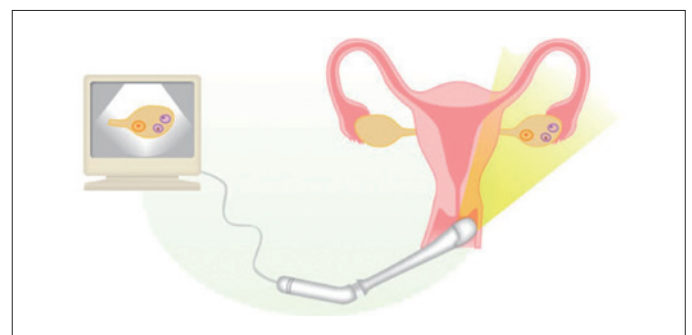


図6 経腔超音波

おわりに

癌は命に関わる怖い病気です。子宮頸癌検診は1年に1回受け、可能であれば、その際、超音波検査で子宮、卵巣に異常がないか検査し、早期発見に努めることをお勧めします。

地域人

vol. 19



地域を守り
育む人たち

「組織力を活かした “集って、笑って、楽しめる”健康づくりを」

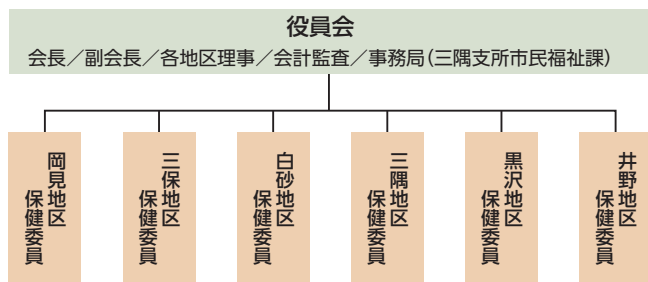
浜田市三隅町保健委員連絡協議会 会長 高橋 富子
(たかはし とみこ)

1. 三隅保健委員連絡協議会とは

三隅保健委員連絡協議会は平成7年に組織され、地域住民の健康の保持増進のため、実践的な地域の健康づくりリーダーとして住民の健康意識を高め、健康な地域づくりを推進することを目的に活動しています。会員である保健委員は現在83名で、2年任期で各集落から選出しています。主な活動は、①各種健診の受診勧奨や健康づくり事業の参加への声かけ、②健康教室や講演会等の開催、③健康ウォーキング等地区の実情にあった健康づくり事業、④公民館まつり等で健康づくりの意識啓発を促す事業、⑤閉じこもり予防のための地域住民の交流事業等行っています。

昨年は、「三隅保健委員連絡協議会 設立20周年記念事業～集って、笑って、楽しんで～」を三隅中央会館で開催し、多方面から250名の参加がありました。

【三隅保健委員連絡協議会】



2. 活動内容の紹介

私たち三隅保健委員連絡協議会にとって、活動を通じて多くの人との出会いがあることはとても嬉しいことです。「浜田自治区すこやか員」や、松江市の「古江地区健康まつえ21推進隊」等、他の健康づくりを推進している組織との活動交流は、いずれも次のステップに繋がるよい機会になりました。この他、毎月健康目標を掲げるポスターを保健委員が色づけし、各集落の掲示板に貼り出すなど健康への意識啓発をしています。

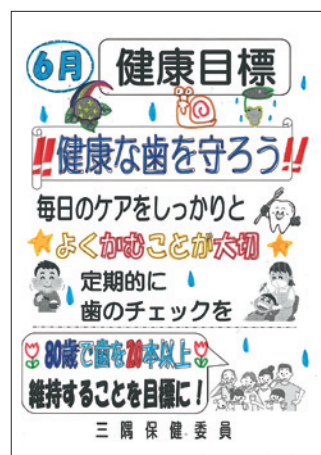
活動の中でいつも元気をくれるのは若い人の力です。島根県立大学のグループ「よさこい橙蘭」等は、地域のイベントになくはない存在です。三隅のリハビリテーション

カレッジ島根の学生さんとは、今年も10月15日に同校学園祭で「食生活改善推進員」や「すこやか員」と協力し、健康コーナーを開設する等活動交流を行う予定です。

3. 今後に向けて

継続は力なりと言いますが、組織の中での継続的な活動が健康づくりのためのよりよい体制をもたらしているものと思います。自らの健康づくりはもとより、各地区の公民館、自治会等と協働して地区の特色を活かした健康づくりを行うことで、市民全体の意識向上に繋がっていると思います。高齢化率は上昇する一方ですが、三隅自治区では寝たきりや介護が必要な方の割合は横ばいを維持しています。このようなところに、これまで行ってきた活動の成果を実感しているところです。

これからますます高齢化社会に向かう中、健康寿命を延ばすことを目標に、「心に・体に・人に」やさしいまちづくりを目指して、子供から高齢者まで幅広い健康づくりの輪を広げたいと思います。食生活改善推進員をはじめ、地域の各組織と連携を深めた活動を行うとともに、何よりも当協議会の活動を続けていきたいと思っています。浜田市において健康づくりの団体が全町内で組織化されているのは三隅自治区のみです。是非この取り組みが全市に広がり、浜田市民が心も体も健康で“集って、笑って、楽しめる”住んでよかった元気な浜田市になることを心から希望します。



地域の社会資源として

今回ご紹介する先生は、浜田市黒川町の大石内科医院
大石 和弘 先生です。

私は益田高校理数科、鳥取大学医学部を卒業しました。そして、岡山大学第3内科へ入局し、岡山大学大学院(内科系)を修了致しました。岡山大学の長い伝統のもと多くの先生方より非常に楽しく勉強させて頂きました。大学院では腎不全・透析医学を研究し、医学博士の学位を取得しました。その後、岡大病院、国立岡山病院などの勤務を経て、岡山大学病院榎野博史病院長の御高配により平成14年に益田赤十字病院へ戻して頂きました。その後国立浜田病院を経て、専門の腎不全、透析医学を生かすべく、平成15年11月浜田市黒川町に「大石内科医院」を開院致しました。当院は人工透析、内科、腎臓内科を主に診ています。当時島根県西部地方には夜間透析施設が無く、就労しながらの透析は困難な状況でした。当院では限られた人数ではありますが、開業してから現在まで昼間だけでなく夜間透析も実施しています。透析患者さんの社会復帰等の一助として考えています。



浜田医療センターの先生方には開院当初より非常にお世話になっています。私の専門上、特に総合内科、循環器科、心臓血管外科等と関係することが多く、患者さんを昼夜問わず24時間受け入れて頂いているので大変感謝し心強く思っております。

時代が移るにつれて患者層も変わり、浜田市でも高齢化が進んでいます。そんな中で病院は地域の社会資源だと思います。今後増々この地域がシュリンクしていきませんが、その中で生活する人々が少しでも安心して暮らせるように微力ですが社会資源の一つになればと考えています。当院では患者さん一人一人に合った対応を心掛け、この地域が少しでも発展できるような支えの一員になればと思っています。

インタビューを終えて.....

「今ではもっぱら、趣味は仕事です。勤務医の頃は学会等で時々ヨーロッパなどへ出張していましたが、開業してからは、なかなか時間がなくて行けません。せめて香港かハワイ辺りへでも行けたらいいですね」と語られた先生からは思慮深く、真摯な人柄が伝わってきました。



現在当院のスタッフは看護師13人、臨床工学技士4人、事務3人、非常勤医師3人で私の診療を日々助けてくれています。お陰様で多忙な日々を送っていますが、スタッフには非常に恵まれており、今日に至るまで、透析治療の指導、教育をするほどにまで成長し、また平成26年に行われた中国腎不全研究会の学会では「優秀賞」を受賞するなど大変頼もしく思っているところです。

私は常日頃から「人間力」というフレーズをスタッフに語っております。立派な建物や高度な医療機器も重要ですが、最後は「人」が「人」を診るものだと思います。従って、限られた範囲ではありますが誠心誠意患者さんを診るようにしています。しかしながら、私一人の力では何もできませんので、スタッフにも病状だけでなく、その家族背景、看護師・介護者の方への配慮を心がけるように十分気をつけてもらっています。



大石内科医院

院長 大石 和弘

〒697-0024
島根県浜田市黒川町115-1
☎0855-25-0313 FAX0855-22-7115

診療科目/内科、循環器内科、腎臓内科
診療時間/毎週 月、水、金…9:00~12:00、15:00~18:00
火、木、土…9:00~12:00
休 診 日/火・木・土曜日午後、日曜日、祝祭日

Nursing home Introduction

Vol. 1

その人らしく豊かな人生を歩むための自立へのお手伝い

続いてご紹介する施設は、浜田市国分町の介護老人保健施設 夕陽ヶ丘・理事長 向 正美 先生です。

○社会福祉法人恵心会「夕陽ヶ丘」について

平成12年1月1日に開設しました旧浜田市唯一の介護老人保健施設です。入所及び短期入所(定員60名)・通所リハビリテーション(定員35名)・訪問リハビリテーション・居宅介護支援事業所の運営を行っております。施設スタッフは医師2名、看護職員13名、薬剤師1名、管理栄養士1名、理学療法士・作業療法士6名、介護福祉士21名、相談員2名、ケアマネジャー5名等の計72名で構成しています。一人ひとりのご希望や目標に細かく応え、その人らしく生活できるように日々違う内容のレクリエーションを行い、頭と体の体操をして明るく楽しい雰囲気の中でケアをしています。(表1)

表1 レクリエーションスケジュール(例)

	月	火	水	木	金	土
内容	体操	ことわざ	ストラックアウト	漢字クイズ	習字	風船バレー

入所対象は「要介護度1以上の認定を受けた方」で、入所前に施設見学もできますので要介護認定されている方はケアマネジャーにご相談ください。また、介護疲れやご家族の方がリフレッシュできるように短期入所も10名程度受けております。いずれも長期間の入居待ちはありません。お気軽にお問い合わせください。

地域に開かれた施設としてご利用者の状態や要介護度に関係なく、保健医療福祉に関する相談、ご家族や地域住民との交流を行い、福祉の推進に努めることを指針の一つとしています。また、介護の実習として多くの高校、専門学校を毎年受け入れています。

○介護老人保健施設(老健)とは

介護老人保健施設は、医学的管理の下、看護・介護といったケアや作業療法士・理学療法士等によるリハビリテーション、栄養管理・食事などの日常サービスまで併せて提供する施設です。病院から在宅復帰までの中間施設として機能回復の役割を担い、自立支援による在宅復帰をサポートしています。(図1・表2)



図1

表2 「介護老人保健施設(老健)」と「特別養護老人ホーム(特養)」の違い

	介護老人保健施設(老健)	特別養護老人ホーム(特養)
施設の目的	<ul style="list-style-type: none"> 在宅復帰 リハビリ施設 	<ul style="list-style-type: none"> 長期滞在施設 生活拠点の場

○浜田医療センターとの関わり

浜田医療センターには、当施設の協力病院としてご利用者の容態急変による入院や外来診療を快く受け入れていただいております。このことは、ご利用者及び施設にとっては大変心強い存在であり、いつも感謝しているところです。



また、当施設の常勤医師であります佐々木清博(元浜田医療センター院長)先生にご利用者の診察と体調管理に加え、感染対策や事故対策、職員倫理についてもご指導していただき、大変深い繋がりとなっています。

○今後の展望

少子高齢化、過疎化、核家族化など、社会情勢および地域社会の構造変化が進む中で、社会福祉法改正や介護予防・日常生活支援総合事業などの新たな施策も展開されます。当施設も高い公的性格を持つ社会福祉法人としてご利用者や地域社会の新たなニーズを把握した総合的なサービスを提供できるよう多職種や関係機関との連携・協働を実践していきたいと思っております。

地域の皆様が快適で自立した在宅生活を営み、豊かな人生を歩むことができるような支援の充実・恒久化及び事業運営の透明性の確保に努めて参ります。地域や関係機関の皆様におかれましては、変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事長からのメッセージ

誰もが加齢とともに身体機能は衰えていきますが、それを深刻に考えすぎずに、老いを悲観することなく、「ゆとり」や「遊び心」をもって、楽しく日々を過ごしてほしいと願っています。



夕陽ヶ丘

理事長 向 正美

〒697-0003
島根県浜田市国分町955-1
☎0855-24-8800 FAX0855-24-8801

固定チームナーシング 「島根地方会2016」の開催



看護部長 矢野 糸枝

2016年6月25日固定チームナーシング研究集会第19回島根地方会を当院で開催しました。当院は、この地方会に2003年から参加し、現在は済生会江津総合病院と益田赤十字病院と協力体制で行っています。当日の参加者は、広島県や山口県を含む14施設から182名でした。

看護ケアシステムの選択は、看護部の重要な課題の一つです。固定チームナーシングはチームを固定します。これには賛否両論です。また、当院の看護師離職率や看護師の若年化を受け、新しい看護ケアシステム導入選択の時期かと悩む中で、2015年に第19回日本看護管理学会学術集会のパネルディスカッションⅠ、看護ケア提供システムをどうするか—看護管理者の選択—と題した発表を聴講しました。演者は、叶谷由佳(横浜市立大学医学部看護学科老年看護学)、西元勝子(固定チームナーシング研究所)、橘幸子(福井医療短期大学看護学科)、笈淳夫(工学院大学建築学部)。座長は、武村雪絵(東京大学大学院医学系研究科看護管理学分野)、柳橋礼子(聖路加国際病院)でした。

発表の中で、笈淳夫氏が、医療安全の視点からみる世界の1病棟あたり病床数を提示しました。国際的にいわゆる先進国では、1病棟30~40床以下が大半を占める。日本は50~60床が多い。医療安全の視点では、安全が守れる病床数は30床以下だと説明がありました。また、聖路加国際大学井部俊子氏から、「発表では、システム変更で得たものが超過勤務の縮減や看護師の離職に焦点が当てられている。どちらの看護ケアシステムであっても、その目的は看護の質を担保して質の高い看護を提供するためではないか。それが述べられないところに問題がある。」と発言がありました。

学会の聴講で、固定チームナーシングの目的である患者に責任を持った継続看護の提供と看護スタッフの育成を再認識し、チームの固定が医療安全の視点から妥当であると理解できました。早速、固定チームナーシングの継続に向け、看護実践の道具でもある看護ケアシステムを上手に使うために、教育計画に講義と事例発表を追加しました。

第19回島根地方会のテーマは、「患者のよりよい変化をめざす固定チームナーシング~生活者としての患者を支えるチーム活動~」としました。これは、地域完結型医療推進に伴い日々の看護実践で生活者として患者を支え

るチーム活動の重要性を実感する中で選択したテーマです。

午前中は5施設の事例発表に対する質疑応答の後、西元勝子先生から1題ごとに実践レベルでの指導を受け、午後は「生活者としての患者を支えるチーム活動」のテーマで、杉野元子先生と固定チームナーシング認定指導者島田則子先生による司会進行でシンポジウムを実施しました。急性期病棟、外来、地域包括ケア病棟における看護場面からの発表と西元勝子先生に「生活者として患者を支える固定チームナーシング」と題してご発表いただきました。その後、発表を踏まえ、25グループに分かれて3人の先生を交えたディスカッションで活発な意見交換をしました。

事例発表、シンポジウム、グループワークと大変欲張りな運営でしたが、予定時間で終了しました。また、当院看護スタッフによる会場の準備から後片付けは非常にスマートな展開で感激しました。

終了後のアンケート調査では、142名中136名(95%)から、今回の研修が日々の実践に役立つと回答がありました。

地域における他施設との交流を大切にしながら、看護の質を担保して質の高い看護を提供するために看護部一同での取り組みをを継続して行きたいと考えています。



シンポジウムの様子



グループワークの様子



事例発表の様子

「中学生・高校生の 一日看護師体験」を実施して



副看護師長 波田野 真弥

浜田医療センターでは、島根県ナースセンター事業の委託を受け、毎年中学生・高校生を対象に「一日看護師体験」を実施しています。「一日看護師体験」を通して、中学生・高校生に看護の心や看護職への関心を高めてもらい、ひとりでも多くの生徒に看護職を目指してもらうことを目的としています。

今年は平成28年7月27日に大田～益田地区から11校の中学生・高校生34名の参加がありました。私は初めて担当として関わらせて頂きました。

午前中は附属看護学校内で、1. 手洗い体験 2. 手浴体験 3. 妊婦体験 4. 老人体験 5. 浜田医療センターと附属看護学校の紹介を行いました。

手洗い体験では、手洗い前後の手をチェッカーで見て、汚れの程度や手洗いの効果と大切さを認識しました。老人体験では、高齢者と介護者両方の変容を実感できました。

午後は各病棟に分かれて、車椅子・ストレッチャー体験や足浴体験を行いました。患者役・看護師役に分かれ生徒同士で車椅子やストレッチャー

の移送をしたり、入浴できない患者さんの足を洗いました。体験後に生徒は「車椅子やストレッチャーを動かすのは難しい」「安全に患者さんを怖がらせないように移動することを知れた」「患者さんの足を洗った時、喜んでもらえて嬉しかった」と笑顔で話してくれました。

また、病棟で働く看護師の姿を見て「いつも笑顔で優しい」「大変そうだけどやりがいのある仕事」「声掛けや気遣いなど患者さんのことをよく考えている」などの感想がありました。

今回「一日看護師体験」を通して、中学生・高校生のみなさんは、たくさんの方に気づき、一緒に参加した他校の生徒とも仲良く協力して取り組む姿が見られました。そして「看護師や助産師になりたい」「違う職業につきたいと思っていたけど、看護師に興味を持った」という話を聴くことができ、嬉しく思いました。これからも看護師の仕事を知って頂く機会になるような看護師体験活動を行っていきたいと思います。

一日看護師体験メニュー

午前

看護学校にて

- 手浴体験
- 手洗い体験
- 老人体験
- 妊婦体験
- 浜田医療センターと看護学校の紹介

午後

各病棟にて

- 車椅子・ストレッチャーの移送体験
- 血圧測定
- 足浴・手浴体験
- リハビリ見学

参加した中学生・高校生からの声

- ▶ 普段体験できないことができていい経験になった。
- ▶ 手洗い体験では、自分の手の汚れにびっくりした。
- ▶ 初めてストレッチャーに乗った。周りや足元が見えず怖かった。
- ▶ 患者・看護師の両方の気持ちになり体験することが出来た。
- ▶ 看護師は命を助ける仕事で素晴らしい仕事だと思う。
- ▶ 看護師の仕事の間近で見て知ることが出来て良かった。
- ▶ 看護学校は、設備が整っていてきれいで学びやすそうだった。
- ▶ 病院が隣にあり、実習場所が近くていいと思った。

命を守り育む医師を目指して



研修医だより

初期研修医1年目

猪木迫

彩香

(H28 島根大学医学部卒)



を感じることもあります。患者さんの笑顔が見られると、とてもやりがいのある仕事だと思います。

浜田医療センターは、活気があり各科の垣根の低さが特徴だと思います。丁寧に指導してくださる上級医の先生方、目標となり頼りになる研修医2年目の先輩方、相談でき助け合える同期にも恵まれ、日々研鑽を積んでいます。また、多職種との関わりも不可欠であり、チーム医療の大切さを感じます。救急外来、病棟での診療だけでなく、勉強会・抄読会といった新しい情報を共有する場もあり、時には学会発表を行ったり、他の病院の研修医との研修会に参加して刺激を受けたりと、充実した研修ができています。

研修医はすべての科を回れるわけではなく、1つの科にかけられる研修の期間は1、2か月ですが、限られた時間の中でも多くのことを吸収し、手技を身につけたいと思います。一人でも多くの患者さん、ご家族の方のお力になれるよう、また、優しく信頼される医師になるよう頑張ります。地域のみなさん、指導医の先生方をはじめスタッフのみなさん、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

おわりに、拙い文章にお付き合いいただき、ありがとうございます。夏の疲れが出やすい季節、くれぐれも体調を崩されませぬようご自愛ください。

食べ物が美味しく、スポーツを楽しむ季節となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。今回「研修医だより」を担当させていただき、研修医1年目の猪木迫彩香と申します。私は、浜田市出身で、浜田高校、島根大学を卒業しました。この度、地元の浜田医療センターで、2年間の初期臨床研修を行います。やはり地元は知り合いも多く、院内外で沢山の方々に声をかけていただき、とても懐かしく、嬉しく思います。一方で、身の引き締まる思いでもあります。また、家族や友達が近くにいるというのは心強いもので、様々な面で支えられています。

浜田市は海、山、温泉があり、自然に囲まれたよい環境にあります。1年を通じて季節を感じながら生活できます。私自身も海で泳いだり、スキーをしたり、虫を捕まえたりして育ちました。食べ物も海の幸、山の幸が豊富で、私は、特産の「のどぐろ」や「赤てん」が大好きです。これからまだ知らない浜田の魅力を探していきたいと考えています。

早いもので、初期臨床研修が始まって5か月が経過しました。少しずつ環境に慣れてきましたが、未だに戸惑うことも多く、新しい発見の連続です。医師は、体力、責任感、時に素早さが求められ、まだまだ不安や焦り

認定看護師の
活動について

緩和ケア 認定看護師の 活動について

3階南病棟 看護師 寺戸 純子

緩和ケアとは

がんが診断されたその時から人生最期の時を迎えるその時まで、患者と家族の意思を尊重し、その人らしい生を支えることを目標としています。

2012年に緩和ケア認定看護師になりました。緩和ケア認定看護師の役割は、がん患者の身体や心のつらさを少しでも和らげて治療に取り組めるようにしていくことや病気と共にその人らしく生きていくことを、患者と家族の意思を尊重しながら一緒に考えていきます。また、緩和ケアに携わる看護師の指導・相談を通して、緩和ケアの質の向上に貢献する専門職です。私が、現在取り組んでいる活動を紹介します。

1. 一般病棟での緩和ケア指導の実施

私は、外科・消化器科病棟にて勤務しています。がん治療には、手術療法・化学療法・放射線療法があります。当病棟のがん患者の割合は4割と多く、診断時・治療期・治療中断時・終末期という、さまざまな患者へのケアが必要とされます。急性期病棟でもあり、各時期のケア方法など看護師の指導や相談を行なっています。

当病棟では今年度より、早期からの緩和ケアが受けられるように、入院時からがん患者の苦痛と症状、不安などの評価をおこなうために緩和ケアアセスメントツール(STAS-J 図1)を導入しました。この評価により、入院時からがんにもなう症状が患者に及ぼす影響が0ではなく、何かしら症状があることが分かりました。例えば、このアセスメントツールを使用して評価を行うことで、患者や付き添う家族の不安があることが分かり、不安の緩和のための計画を早期から立て、不安の軽減に努めました。また、痛みや嘔気などの苦痛症状のある患者に対し、早期から緩和ケアチームに介入を依頼出来ることや、ケア方法などの相談を行うことができます。

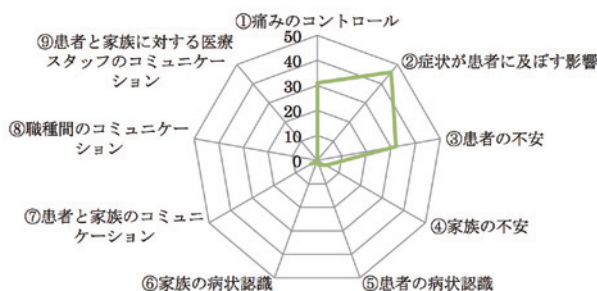


図1 緩和ケア アセスメントツール (STAS-J)



早期から緩和ケアを行うことで、がん治療中のQOL(生活の質)低下が予防できることや疼痛管理などを行なうことで、がん患者の生命予後が延長すると言われていきます。病気の時期にかかわらず早期から緩和ケアが受けられるように、がん患者をアセスメントしてケアをしていく必要があると考えています。

2. 苦痛や症状緩和のための緩和ケア チームラウンド指導の実施

緩和ケアチームの一員としても活動をしています。毎週木曜日に緩和ケアチームのラウンドとして病棟を回り、がんに伴う身体的痛みや嘔気、倦怠感などの苦痛症状、不安や心のつらさなどに対して病棟看護師から相談を受け、直接病室訪問を行い看護ケアへの介入や指導をしています。緩和ケアチームは、放射線科医師と麻酔科医師を中心に、薬剤師、栄養士、がん相談支援員、病棟看護師と多職種でおこなっています。各々の専門的知識で患者さんを診ることによって身体的・心理社会的苦痛の緩和やその人らしさを見つけ出すケアに繋げることが出来ます。

私の役割は、『患者さんの苦痛を緩和することと、その人らしく生きられるようにお手伝いをする』だと思っています。日々の出会いを大切にしながら、少しでも患者さんやご家族の希望に沿えるよう皆様と共に考えさせていただきたいと思っています。



Hospitality

地域のホスピタリティを訪ねて

神楽衣裳

大畑や 代表 大畑 公人
(おおはた・きみひと)



島根県西部石見地方は、石見神楽が盛んな地として知られており、神楽を継承する団体も150団体を超えるほどの神楽大国である。

他地方の神楽に比べると勇壮で絢爛な舞、衣裳が特長である。

私が神楽を始めたのが、6歳の時に地元の子供神楽に入団した。そのうち今から17年前に江津市で若者たちが集まり「大都神楽団」を結成した。

大都神楽団を立ち上げた当初は衣裳もなく私が自分で作った衣裳を使用し、公演を行っていたが、それだけでは回らず老舗の衣裳屋に注文しに行ったが、完成まで2～3年待ちとのことだった。150の団体に対し、市内の衣裳屋が4件しかなく、衣裳が欲しい時に手に入らない状況だった。また、衣裳業界の年齢層が高く、後継者の問題も浮上していたので私が出来ないかと思い、独学で勉強し5年前に「神楽衣裳大畑や」を設立した。

近代化が進む中でも神楽衣裳は全て手作業で行う。一針一針丹精を込めて製作するので、完成した時の喜びは大きい。しかし、一着を製作するのに1ヶ月～2ヶ月という日数がかかり、根気と忍耐が必要です。

現在は神楽衣裳だけに留まらず、贈答品や民芸品、各種舞台衣裳からも注文を受けている。中でも大衆演劇の

花魁などの注文が多くなってきている。

神楽衣裳は昔ながらの「龍」「トラ」などのデザインで構成していくが、演劇の衣裳は「ドクロ」「金魚」「不動明王」など今まで作った事のないデザインを求められ、刺繍技術を活かした新たな分野にも挑戦している。

現在、新品の衣裳だけではなく、古い神楽衣裳の修理やリメイクなども行っている。修理する衣裳からは60年前の新聞紙が出てきて、衣裳の歴史を感じられる。刺繍を足したり裏地を替える事で60年前の衣裳が息を吹き返し、舞台上で活躍するようになる。「大畑や」の衣裳も60年、70年と長く着ていただけるように、日夜精進を重ねております。

美月京太郎一座

平成17年浜田に新たな芸能をと大衆演劇集団を結成しました。はじめは、神楽に取り入れられないかと思いプロの劇団を見に行くようになりましたが、見ているうちに自分もやりたいと思うようになり友人、家族と共に「美月京太郎一座」として活動を始めました。

老人ホーム、奉納などの公演のほか、現在では広島県の温泉などの劇場公演もあり、芝居、舞踊を行っております。浜田に根付く団として今後も頑張っ参ります。





浜田を楽しく 歩こう

健康なカラダを維持するために必要な、適度な運動を、より楽しくより長く継続していただけるように、浜田市内のオススメのウォーキングコースをご紹介します。

●問い合わせ先
浜田市産業経済部 観光交流課 交流推進係
☎0855-25-9202



walk
No.04

『松坂藩ゆかりの寺院巡り』 ウォーキングコース

距離 約3.4km
所要時間 約60～90分

第4回目となる今回は、浜田市と歴史的なご縁が深い、松坂藩（現三重県松阪市）と関係のある寺院などを巡るコースを紹介します。

浜田城跡を発着地として、元浜町の極楽寺、真光町の観音寺・宝珠院、そして蛭子町の長安院跡を歩くコースです。浜田藩初代藩主古田重治公は、約400年前に松坂から転封となり、浜田城を築きました。

まず極楽寺へ向かいます。古田重治公が松坂から浜田へ到着したとき、仮の居館としたと言われています。また、お寺の裏には徳川秀忠公の拝み墓があります。

港からの潮風を味わいながら、観音寺へ向かいます。松坂の国学者本居宣長の高弟であった浜田藩家臣小篠敏の墓があります。浜田藩第12代藩主の松平康定公は、本居宣長から源氏物語の講釈を受けたお礼に、駅鈴のレプリカを送ったと言われています。

3分ほど歩くと宝珠院に着きます。浜田藩第2代藩主古田重恒が、重治と自身の菩提寺として建立しました。重恒の供養墓である五輪塔を見ることができます。

長安院跡には歴代藩主の分霊墓があります。現在、本堂は三隅町の龍雲寺に移築されています。



極楽寺 徳川秀忠の拝み墓



観音寺



小篠敏の墓



浜田城跡



長安院



宝珠院

●運動前には健康チェックを行いましょ ●動きやすい服装で運動しましょ ●自分のペースで無理をせず、交通ルールを守って安全対策に努めましょ

2016 浜田駅北 医療フェスタ 場所 浜田医療センター

9:30~15:00

10月16日 日曜日



※写真は医療フェスタの様子です。

浜田駅北医療フェスタお知らせ

浜田駅北医療フェスタは、色々なイベントや体験を通して、お子様の未来の選択肢の一つとして、医療を考えてもらいたいという気持ちで始めたのがきっかけです。今年も、恒例のイベントの他にヘリポート見学会を企画しています(天候により中止となることもあります)。

ぜひ、ご家族でご来場いただき、医療を身近に感じてください。



※ヘリポート

企画内容

- 白衣で写真撮影
- 脳年齢チェック
- 転倒リスク度チェック
- 外科手術体験 など

今年度も盛況!

地域医療従事者研修会の報告

今年度も多数のご参加をいただき毎月平均約70名の方が参加してくださっています。第4回医療従事者研修会は、7月21日(木)に「褥瘡治療とケア」をテーマとして、皮膚・排泄ケア認定看護師の今若育穂副看護師長による講義を実施しました。参加者65名の殆どは看護職ですが、介護職の方も12名参加がありました。アンケート結果から、「創の状態を正しく評価して薬剤を選択することの重要性が理解できた」「最近の薬剤の使用例が解ったし予防の大切さを再認識した」などの意見があり好評を得ました。

今後の予定は下記の通りとなっています。なお、一部予定変更がございますのでご確認をお願いいたします。皆様の多数のご参加をお待ちしております。



●平成28年度 地域医療従事者研修会

実施日	テーマ	講師(または担当)
第5回 9月15日(木)	床上全介助を要するケースへの関節拘縮予防とポジショニング	リハビリテーション科
第6回 10月26日(水)	ショッピングリハビリについて ※変更しています	リハビリテーション科 院外講師(作業療法士)
第7回 11月17日(木)	感染予防対策・感染経路別予防策	感染管理認定看護師 渡邊 正美 副看護師長
第8回 12月 8日(木)	退院調整 事例検討会 地域との連携	病棟 地域連携 訪問看護 ケアマネ
第9回 1月19日(木)	脳卒中と再発予防について	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 折口 智美 看護師
第10回 2月16日(木)	食事療法と栄養指導について 糖尿病・腎臓病を中心に	栄養管理室



失語症について

リハビリテーション科 言語聴覚士 福原 実乃里



言語聴覚士は、主にことばによるコミュニケーションや嚥下(飲み込み)に障害のある方の社会復帰をお手伝いし、自分らしい生活ができるよう支援するのが仕事です。言葉がうまく話せない、声が出にくい等、ことばによるコミュニケーション障害は多岐にわたります。今回はコミュニケーション障害の1つである失語症について取り上げていきたいと思えます。失語症とは脳の中の言葉を司る部分である、言語中枢が傷つくことで生じます。そのため失語症の方は「聞いて理解すること」、「話すこと」、「読んで理解すること」、「書くこと」等、

話し言葉だけでなく、言語にかかわるすべての作業が難しくなります。例えるとある日、突然、外国でわからない言葉話す人の中に入った状態です。脳の言語中枢は右利きの人の97%、左利きの人の70%で左半球に存在しており、そこが脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)、事故による頭部外傷、脳腫瘍等で損傷を受けることで失語症が起こります。失語症には様々なタイプがありますが、ここではよく見られる症状と失語症の方への関わり方を紹介します。

失語症でよく見られる症状

<聞く側面>

- 聞いた言葉が理解できない
- 聞いた内容を頭にとどめておけない



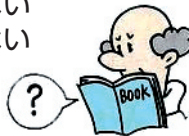
<話す側面>

- 言いたい言葉が浮かんでこない
- 違う言葉が出てしまう
- 同じ言葉が何度も出てしまう



<読む側面>

- 書いてある文章の内容が理解できない
- 声に出して読めても意味がわからないことがある
- 漢字は読めるが、平仮名が読めない



<書く側面>

- 文字を思い出せない
- 書き間違いがある
- 漢字より平仮名を書くことが難しい



失語症の方への関わり方

● 短くわかりやすい言葉でゆっくりと話す

✕ 「さきほどから頭痛がするとのことですが、それならばベッドで横になられますか？」

○ 「頭、痛い？寝ます？」

● 表情や身振りを添えて話す

● 「はい」「いいえ」で答えられる質問をする

✕ 「何が飲みたいですか？」

○ 「お茶ですか？コーヒーですか？それとも紅茶ですか？」

● 写真や絵、文字などから選んでもらう

● 要点をできるだけ漢字単語で書き出す

✕ 「午後から雨が降りますので、傘を持って出かけた方がいいですよ。」

○ 「午後 雨 傘が 必要」

● 文字だけでなく、絵や写真・記号等を同時に提示する

絵カードや地図、カレンダー、失語症の方にとって馴染みのある物を見せて話すことで、話題が理解しやすくなり、コミュニケーションが取りやすくなります。

失語症のタイプは様々なので、私たち言語聴覚士はその方の障害の特徴を検査・評価して、その方に合ったコミュニケーション手段を見つけ支援していきます。コミュニケーションでお困りの事がございましたら、当院リハビリテーション科までお気軽にご相談ください。

看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校 <http://www.hamakan-nh.jp/>

高砂ケアセンター納涼祭へのボランティア参加

平成28年7月22日(金)に開催された高砂ケアセンターの納涼祭に7名(1年生3名、2年生4名)の学生が参加し、模擬店に来られたお客様への対応や、入居者の方を車椅子で会場へ案内しました。

ボランティアに参加した学生の動きを見て、とても頼もしく思えた場面がありました。

1年生は、車椅子移動を講義や演習で学んでいましたが、実際に入居者を誘導するには少し不安そうな様子でした。その姿を2年生は察知し、静かに近づきサポートしていました。

2年生は、基礎看護学実習Ⅱを終えたばかりであり、入居者と関係を築くのはスムーズで自然と側に寄り添い、納涼祭の目玉である石見神楽と一緒に観覧しながら、入居者の笑顔を引き出していました。また、誘導した入居者の体調を気遣った声掛けや、施設内に移動したりと自分で判断しながら動くことができていました。また、どうしても石見神楽を観覧したいと希望する入居者に対しては、体調を気遣いながら5分でも外に誘導させてあげたいと、側に付き合い対応していました。学生からは、「入居者が真剣に集中して石見神楽を観ている姿を見て、年に

何回かの石見神楽を観る事、外に出る事をとても楽しみにしているのだと感じ、大切な行事だと思った」と感想が聞かれました。

教員としては1年生、2年生と学習を重ねる度に確実に成長している姿に感動しました。今後もボランティア活動へ積極的に参加し、学生の純粋な心を大切に一緒に成長していきたいと思います。



夏のオープンスクール

7月30日(土)に夏のオープンスクールを行いました。午前は小学5・6年生と中学生対象で10名の参加、午後は高校生対象で49名の参加と、多くの参加者に様々な体験をしていただけました。



日常で活用できる創傷処置
(包帯法や消毒など創傷処置体験)



ハンドマッサージを体験してみよう!
(ハンドマッサージ体験)



赤ちゃん人形で沐浴体験してみよう!
(沐浴体験・妊婦体験)



知ろう、みんなの浜看
(学校紹介、学校生活について相談)



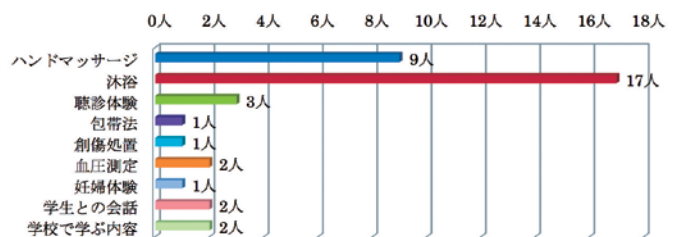
知ろう、自分の体!
(血圧測定や聴診体験)



最後に、ひとつの教室に集まって看護学生
との交流会を行います。

参加者の感想

本日のオープンスクールで興味を持ったのは何ですか。また、「こんなことも体験したかった」(自由記載)



小・中学生から

● 知らなかったことを体験して楽しかったし、もし怪我をしたらどうすればいいのか分かってよかった

高校生から

● より一層看護師になりたいという気持ちを持った
● 学生が優しく話しかけてくれて、うれしかった
● 受験方法や進路についてたくさんの方に教えていただけてよかったです。1年の時に来た時よりもまた違った体験ができ、よかったです

今後も頂いた感想・ご意見を参考に、参加者の方々により楽しんで学校のことを知っていただく機会となるような企画を考えていきたいと思っております。今年度のオープンスクールは終了しましたが、10月の学校祭や来年度のオープンスクールへのご参加をお待ちしております。

浜田医療センター附属看護学校



学校祭 2016

～HAMAKAN から幸せを～
は ま か ん

10月15日(1日目)



環境省環境カウンセラー 藤野完二先生 による

講演会「自然との共存」



10月16日(2日目)



浜田駅北医療フェスタ と同時開催!

- 1F ちびっこランド 折り紙、落書き、ボールプール
- 2F ハンドマッサージ オレンジ、グレープフルーツの香り
- 3F フリーマーケット 売り切れ御免! 日用雑貨などが安い!
- 4F 模擬店 おいしいよ! ぜひ来てね★
- 5F イベント広場 イベント盛りだくさん!

熊本復興応援フェア!

模擬店では熊本の郷土料理である
だご汁、高菜飯、いきなり団子
くまモンのイラスト入りジュース
など販売します☆



10:00~10:10	手話部
10:20~10:50	県立大学ダンスサークル
11:00~11:30	真田先生の少年少女合唱団
11:40~12:10	バンド
13:00~14:00	長浜社中による神楽上演
14:15~14:35	県立大学燈籠



日時:平成28年10月15日(土)8時30分~受付開始

平成28年10月16日(日)9時~15時

場所:浜田医療センター附属看護学校

TEL:0855-28-7788 主催:学生自治会

右のQRコードからアクセスしてね★ ➡



入院されている皆様の食事サービス向上のため、特別メニューとして趣向を凝らした御料理をご用意させていただいております。皆様に満足していただけるよう、和食と洋食を揃えました。

御料理の内容は、旬の食材や地元の特産品を使用し、季節感の味わえる内容に仕上げしております。御品書きには、使用している食材の栄養成分についてや、それぞれの料理に込めた思いを添えさせていただいております。季節ごとにメニューを更新し、旬の食材をはじめ、注目を集めている食材や調理法を取り入れていきたいと思っております。ぜひ一度お試しください。

特別メニューは

- 実施日 夕食 曜日ごとに病棟交代
月3北 火3南 水4北 木4南 金5北
土5南 日緩和
- 対象 並菜の患者さん
 ※先着5名様まで(アレルギー等の対応はできません)
- 料金 別途1,000円(税込み)いただきます。

※和食メニュー、洋食メニューどちらか好きな方を選択してください。
 ※主治医の許可が必要なためお断りする場合がありますのでご了承ください。

和食



- 牛肉の八幡巻き ● 茄子の八宝田楽
- サーモンとブロッコリーのサラダ ● 鯛飯
- きのこ卵のスープ ● 紫芋のタルト

洋食



- 牛肉巻のトマト煮 ● 茄子の味噌マヨグラタン
- サーモンとブロッコリーのサラダ ● 白身魚のピラフ
- きのこ卵のスープ ● 紫芋のタルト

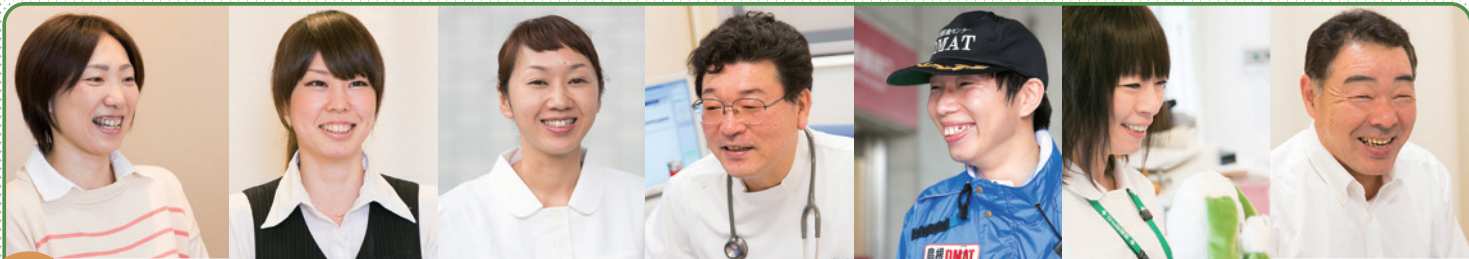
医療機能連携協定締結式

平成28年8月8日(月)患者の診療支援などで相互に連携する協定を西川病院と結びました。締結式には当院石黒院長、西川病院荒木院長、浜田保健所竹内所長、浜田市川崎健康福祉部長が出席しました。

協定内容は、精神科医が不在である当院に精神疾患がある救急患者が搬送された場合、西川病院の医師に依頼し迅速に対応することがこの締結の主な目的です。今後、相互の診療支援をはじめ、研修による医療技術の向上や人事交流をとおした人材育成、災害時の協力など包括的な連携を盛り込んでいます。

引き続き地域の皆様に安心安全な医療の提供に努めて参ります。





募集 看護師・助産師

■**応募資格** 看護師または助産師の資格を有する方、平成29年3月に看護師または助産師の資格取得見込みの方。

■**応募方法** 履歴書、取得している免許証の写し。詳しくは下記までご連絡ください。
人事担当/管理課 植尾 ☎0855・25・0505(代)

■**応募締切日・採用試験日**

▶平成29年度採用試験

【第3次募集】

応募締切 平成28年10月12日(水)

試験日 平成28年10月19日(水)

見学
OK

一度、病院見学にいらっしやいませんか。
いつでも見学ができます

連絡先/担当者 副看護部長 ☎0855・25・0505(代)

奨学金制度

当院は就学中の看護学生・助産師学生を対象とした奨学金制度があります。

連絡先/担当者 管理課長 ☎0855・25・0505(代)

業務技術員(看護助手)〈非常勤職員〉

■**内容** 看護補助業務(若干名)
※1年契約の更新有り(最長3年)

■**勤務時間** 週32時間

①7:00~13:30

②7:00~15:00

③11:00~17:30

④11:00~19:00

⑤12:30~19:00

※週32時間となるようシフトを組みます。

■**休憩時間** 30~60分

■**給与** 時間給/880円

諸手当/通勤手当、超過勤務手当

賞与/年2回6万円程度(前年度実績)

社会保険等/健康保険、雇用保険

地域の命を守り・育む企業のご紹介

株式会社 ソフトウェア・サービス エスエスサポート

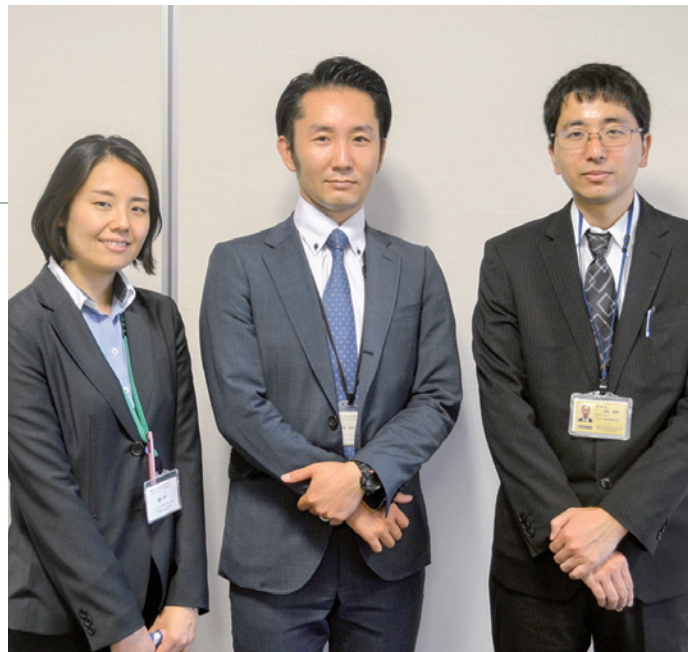
<http://www.softs.co.jp/>

株式会社ソフトウェア・サービスは大阪府に本社を置き、医療機関向けに『e-カルテ®』(電子カルテシステム)、『NEWTONS』(オーダエントリーシステム)を中心とした医療情報システムを開発・販売・導入・保守まで行っております。2016年4月1日時点での導入実績は520病院です。

保守チームはプログラムの機能アップや提供済みのプログラムの保全対応、診療報酬改定に伴うプログラムの対応等を行うことで、病院様における電子カルテの活用を支援しております。作業支援、業務の変更、拡張に対するハードウェア面、ソフトウェア面のご相談もお受けしています。

また株式会社エスエスサポートも株式会社ソフトウェア・サービス直属のサポート会社として、大阪府に本社を置き、親会社と連携し電子カルテ・オーダリングシステム運用のサービス向上を目指し、システム管理者業務の請負・派遣を行っております。

スタッフは浜田医療センター様に常駐し、病院内で電



子カルテ等、医療を支援するシステムがより活用していただけるよう要望をお聞きしたり、操作方法についてご説明したりしています。

私どもは来院される皆様と直接接することはありませんが、診療や会計が問題なくスムーズに行われることで、皆様のお役に立てるようにこれからも力を尽くして参ります。

今後とも、よろしくお願いたします。

浜田医療センター 外来診療担当医表

平成28年8月1日現在

診療科	診察室	月	火	水	木	金	備考
総合診療科		河田 公子 ※1	河田 公子 ※2	北條 宣政	河田 公子 ※1	北條 宣政	※1 (診療時間9:30~) ※2 (診療時間10:00~12:00) ※3 平成28年8月22日以降診察開始
		北條 宣政 ※3	-	-	-	-	
血液・腫瘍内科		-	島根大学より ※1	-	島根大学より ※1	島根大学より ※2	※1 診療時間10:30~午前のみ 予約制 ※2 隔週(診療時間10:30~午前のみ)予約制
腎臓内科		伊藤 孝史 ※1	-	花田 昌也 ※1	花田 昌也 ※2	油木 賢一 ※3	※1 (診療時間9:30~12:30) ※2 第1・3・5木曜日(診療時間 午前中)予約制・紹介患者のみ ※3 (診療時間9:30~15:00)予約制
内分泌・代謝内科		-	-	-	島根大学より ※	-	※ 予約制
呼吸器内科	1診	柳川 崇 ※	柳川 崇 ※	島根大学より ※	柳川 崇 ※	柳川 崇 ※	※ 予約制・初診は紹介患者のみ
	2診	-	島根大学より ※	-	-	-	
神経内科		-	島根大学より	-	-	木谷 光博 ※	※ 午後 予約制
消化器内科	初診	宮石 浩人	生田 幸広	岡本 英司	八杉 晶子	- ※	※ 毎週金曜日初診休診
	再診	岡本 英司	宮石 浩人	八杉 晶子	岡本 英司	生田 幸広	
循環器内科	初診	飯田 博 ※1	特殊検査日 (休診)	松田 晋 ※1	特殊検査日 (休診)	明石晋太郎 ※1	※1 予約制・紹介患者のみ ※2 予約制
	再診	松田 晋 ※2		明石晋太郎 ※2		飯田 博 ※2	
小児科	初診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	外来担当医 齋藤恭子・高橋知男・明石暁子 ※1 毎週火曜日 (1才以上 診療時間10:00~)予約制 (1才未満 診療時間13:30~)予約制 ※2 予約制 ※3 毎週金曜日 (診療時間13:00~)退院時予約制 ※4 毎月第1・第3木曜日 内分泌外来 (受付時間13:30~15:00)予約制 ※5 毎月第4木曜日 神経外来 (診療時間10:30~)予約制
	再診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
午前予約外来		-	予防接種 ※1	-	-	-	
午後予約外来		フォローアップ外来 (再診) ※2	予防接種 ※1	フォローアップ外来 (再診) ※2	フォローアップ外来 (再診) ※2	1か月健診 ※3	
特殊外来		-	-	-	内分泌外来 ※4	-	
外科	1診	栗栖 泰郎	永井 聡	栗栖 泰郎	渡部 裕志	高橋 節	
		-	-	内仲 英	-	-	
午後・特殊外来	2診	-	-	-	ストーム外来 ※	-	※ (診療時間8:30~14:00)予約制
乳腺科		吉川 和明	-	-	吉川 和明	吉川 和明	
整形外科	1診	渡辺 洋平	柿丸 裕之	手術日	柿丸 裕之 (脊椎外来) ※1	手術日	※1 予約のみ
	2診	担当医	牛尾 公典	-	渡辺 洋平	-	
関節リウマチ外来		-	近藤 正宏 ※2	-	-	-	※2 隔週火曜日 紹介患者かつ予約のみ
形成外科		松江日赤より ※	-	-	-	-	※ 第2・第4月曜日午前のみ (診療時間10:30~)予約制
脳神経外科		加川 隆登 ※	手術日(休診)	木村 麗新 ※	-	-	※ 予約制・初診は紹介患者のみ
呼吸器外科		小川 正男	手術・特殊検査 (休診)	小川 正男	手術・特殊検査 (休診)	小川 正男	
心臓血管外科		石黒 眞吾	手術日(休診)	堀江 弘夢	手術日(休診)	石黒 眞吾	
皮膚科		進藤 真久	手術・特殊検査 (休診)	進藤 真久	進藤 真久	進藤 真久 ※	※ 予約のみ
泌尿器科		手術日(休診)	盛谷 直之	盛谷 直之	盛谷 直之	盛谷 直之	
産婦人科	1診	小林 正幸	矢壁 和之	平野 開士	矢壁 和之	小林 正幸	
	2診	平野 開士	平野 開士	小林 正幸	平野 開士	矢壁 和之	
午後外来		超音波外来 ※2	-	-	-	産褥外来 ※3	※1 (診療時間9:00~10:00)予約制 ※2 (診療時間13:30~15:00)予約制 ※3 (診療時間13:00~15:00)
眼科		井上真知子	手術日(休診)	井上真知子	井上真知子	井上真知子	
耳鼻咽喉科		-	鳥取大学より ※1	-	-	鳥取大学より ※1	※1 午前のみ(診察時間8:30~12:00) 予約制・初診は紹介患者のみ ※2 午後のみ(受付時間12:00~16:30) (診察時間14:30~17:00)予約制
	午後外来	鳥取大学より ※2	-	-	鳥取大学より ※2	-	
放射線科		吉田弘太郎	特殊検査日 (休診)	特殊検査日 (休診)	特殊検査日 (休診)	吉田弘太郎	
緩和ケア外来		-	担当医 ※	-	-	-	※ (診療時間13:30~15:00)
リハビリテーション科		-	-	井上 幸哉 ※	-	-	※ (診療時間11:00~12:00) 完全予約制・嚥下機能評価の紹介患者のみ
麻酔科		-	土井 克史 ※	-	-	-	※ (診療時間 9:30~)予約制・紹介患者のみ
歯科口腔外科		小池 尚史 ※	小池 尚史 ※	手術日	小池 尚史 ※	小池 尚史 ※	※ 予約制・初診は紹介患者のみ

診療受付時間／午前8時15分～午前11時00分(再来受付機は午前8時より稼働)

編集後記

今年の夏も暑かったですが、みなさん夏の思い出はできましたか。私は、子どもと一緒にプールで遊び、また花火大会にも出かけました。花火大会が終わると、夏の終わりを感じてなんだかさみしい気持ちになりますが、この「夏の終わりを感ずる」というのは、四季がある日本だからこそ感じられる、すてきなことだと思います。最後になりますが、季節の変わり目ですので、みなさんお体に気をつけてお過ごしください。(D.T)

